

りんしょうえんたより

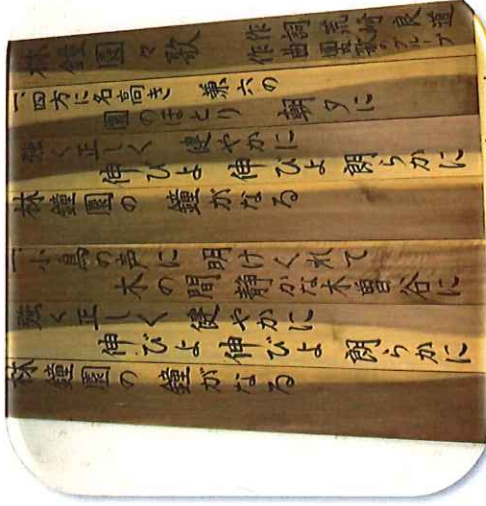
第2号



余暇のひととき (河北郡内灘町「ホリ牧場」にて)

第2号 平成30年5月
〒920-0933
石川県金沢市東兼六町18番7号
社会福祉法人 林鐘園
Tel 076-262-3811
Tel 076-264-2981
FAX 076-264-2982
mail rin@p2222.nsk.ne.jp

「♪伸びよ 朗らかに♪」



林鐘園々歌【林鐘園食堂に設置】

幼い頃から心に残っている歌があります。「強く正しく健やかに 伸びよ 伸びよ 朗らかに・・・」これは初代園長・荒崎良道先生が作詩した『林鐘園の歌』の一節です。この詩に込められた願いは、いつの時代も子どもを見守り育てる人たちの願いではないでしょうか。新園長の下、子どもたちは一層、健やかに育っていくでしょう。ちなみに作曲は当時の園児・職員の有志で、明るいメロディーです。一度、聞いていただきたいものです。

社会福祉法人 林鐘園
理事 粕谷 由美

移転・建設の現在の状況

昨年度は念願の土地取得ができ、林鐘園の移転・新築計画にご協力頂き心より感謝申し上げます。現状と致しまして国より新規に「社会的養護推進計画」の方向性が示され、当園の建設計画も考慮しなければなりません。資金面等が整い次第建設着工に取り掛かりたいと思っておりますが、その間を運動公園や畑などに利用し子どもたちの養育に役立てたいと考えています。子どもたちが安心して生活ができる環境を早急に整えていきたいです。

社会福祉法人 林鐘園
園長 北村 幸子



白山一里野スキー場にて
(3月)



林鐘園「すずみ台ホーム」(地域小規模施設)の



ご紹介

★施設の概要 (2018年4月現在)

- 創設 2014年 (平成26年) 4月1日
- 定員 6名
- 職員体制
ホーム担当 4名 (指導員2名、保育士2名)
宿直支援 3名 (本園職員、月に2〜3回)
調理支援 1名 (本園兼務、月に4〜5回)
- 本園との距離
車で10分程度



すずみ台ホーム 外観



児童居室



食堂・居間

ホーム職員より

今年度は高校3年生2名、高校2年生1名、中学1年生1名、年中組み1名の計5人でスタートします。今年度は高専4年に進級予定の子、専門学校に進学予定者もいます。子どもたちは自分の夢や希望に向かって日々努力しています。一人ひとりが自立していきける力を養っていきけるよう支援していきます。

(指導員 山本)

園の年間行事とその様子

4月…花見	10月…施設対抗球技大会
5月…もちつき	11月…おでかけ
6月…おでかけ	12月…クリスマス会
7月…七夕	1月…雪遊び
8月…キャンプ	2月…豆まき
9月…白山登山	3月…ひな祭り



オリエンテーリング

(5月5日)



クリスマス会

(12月25日)



各チームから



ぼたんチーム（本体施設①）

ぼたんチームは、幼児と小中高生の4名が生活しています。新年度に入り、幼児と小6の女の子は自分の学年を意識して、学校での活動に意欲的に取り組んでいます。中高生は2年になり、部活でも後輩が出来てこれからの成長が楽しみです。勉強も部活も多くなりましたが、新しい学年で毎日頑張っている姿を応援していきたいと思います。（保

かがやきチーム（本体施設②）

かがやきチームは、小学生5人、中学生2人、高校生2人の9人です。それぞれに個性があり、とても楽しい子ども達です。チームが出来てから2年が経ち、喧嘩をすることもありましたが、お互いを認め合うことが出来るようになってきました。職員も助けられることが多く、子どもから教わる事があります。学校や勉強など頑張る事は沢山ありますが、これからもみんなで成長していきたいと思っています。

さくらチーム（本体施設③）

新年度が始まり、新しいお友達仲間入りしました。I君（小6）男の子です。彼を含めチームには6年生が3人になります。3人とも元気いっぱい身体も口（?）もよく動き、衝突することもあります。なかなか可愛い子ども達です。高校を卒業したM君は足の手術とリハビリの為、1年延長となり園で生活する事になりました。同級生達より1年遅い社会人スタートになりましたが前向きに頑張っています。



新人職員の声

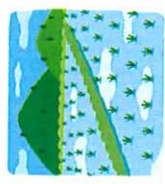


すずみ台ホームの担当をさせていただきます池田慎作です。私にはこの一年間の目標が二つあります。一つ目は子どもたちと自ら積極的にコミュニケーションを図り、子どもたちに信頼される大人になることです。二つ目はどんな時でも子どもたちのことを信じて優しく見守ってあげられる指導員になることです。まだまだ慣れないことばかりではありますが、子どもと共に日々成長していきたいと思っています。

4月から林鐘園にお世話になっております。炊事担当の中村香世です。勤務してからまだ日も浅く、不慣れなことも多くなか、皆さん温かく迎えていただき大変感謝しております。何より「美味しかった」の一言が、心の支えとなります。その一言と笑顔があふれる園になるように、食を通じて、園の子ども達も達の健康づくりに尽くしていきたいと思います。（栄養士 中村）

4月からさくらチーム担当で働かせていただくことになりました、西出奈々です。さくらチームはもちろん、園全体の子どもたちと、たくさん遊んで笑って、楽しい時間を一緒に過ごしていきたいです。これから、もっと辛いことや、壁にぶつかれることもあるとは思いますが、先輩方にアドバイスをもらいながら、自分らしく頑張っていきます。よろしくお願ひします。

（保育士 西出）



心理士の活動のご紹介

子どもたちの心の様子や変化は、職員皆で気にかけていますが、中でも私は心理士の立場から、園全体の心の健康を見守っています。

私が普段いるのは、建物二階奥の静かな部屋です。室内には玩具等が置いてあり、日常生活から少し離れた、特別な空間になっています。私は、ここを訪れる子どもと一緒に話したり遊んだりしながら、その時々の方々の気持ちと向き合いつつ、子育ての裏方として、職員と共に良い養育のあり方を考えています。

(心理士 前之園)

林鐘園「移転・新築」事業ご報告

現在、林鐘園では平成 29 年 12 月 1 日より関係各位に移転・新築に向けてのご協力をお願いをさせていただいております。平成 30 年 5 月末日現在、126 件、総額 8,128,000 円のお力添えを賜りました。ご協力いただいた方々には深く御礼申し上げます。

尚、この紙面上において、感謝の意を表して、お一人お一人のお名前をご報告申し上げたいところですが、「改正個人情報保護法」（平成 29 年施行）において、5,000 件以下の個人情報保有を有する事業所も法律適用の対象となり、相手の同意を得なければ、氏名等の個人情報掲載することができなくなりました。したがって、掲載は控えると共に、お力添えをいただいた皆様には「お礼状」と入所児童が作成した「しおり」をお送りし、御礼とさせていただきます。

事業遂行には、今しばらく時間を有すると思われるため、建物建設の目途が立つまで、地面を整地し、入所児童のためのグラウンドや畑として利用する予定です。

何はともあれ、少しでも多くの方からのご厚情なくしては、成し遂げることができません。どうか、今後ともお力添えの程、よろしくお願い申し上げます。



4 月より整地工事が始まった

「林鐘園 運動公園」

金沢市 若松町

編集後記

私が所属している会の会報誌が冊子タイプから新聞タイプのものにリニューアルされました。慌ただしい日常生活に追われる者にとって、非常に読みやすく、ありがたいと会の編集担当者に申し上げたところ、「初めて感想をいただきました。」とのお言葉をいただきました。紙面を編集する立場として、どんな感想も参考になります。皆様方に少しでもよいものをお届けしたいという一心で編集作業に励んでいます。どうぞ、何なりとご意見・ご感想をお寄せ下さい。 (書記 川端)